



2024年11月13日

各位

会社名 株式会社チェンジホールディングス  
代表者名 代表取締役兼執行役員社長 福留 大士  
(コード番号：3962 東証プライム)  
問合せ先 取締役兼執行役員CFO 山田 裕  
(TEL. 03-6435-7347)

### 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2024年5月14日に公表した2025年3月期(2024年4月1日～2025年3月31日)の第2四半期(中間期)連結業績予想値と、本日公表の決算短信における実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異(2024年4月1日～2024年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前中間利益	中間利益	親会社の所有者に 帰属する 中間利益	基本的1株当たり 中間利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,500	2,000	1,905	1,268	963	13.31
今回実績値(B)	16,512	3,848	3,489	2,268	2,104	29.82
増減額(B)-(A)	12	1,848	1,584	999	1,140	
増減率(%)	0.1%	92.4%	83.2%	78.8%	118.4%	
(参考)前期実績 (2024年3月期中間 連結会計期間)	14,657	4,329	4,377	2,989	3,131	43.28

#### 2. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想値と実績値との差異の理由

2025年3月期第2四半期(中間期)の売上収益につきましては、NEW-IT トランスフォーメーション事業及びパブリック事業ともに堅調に推移し前回発表予想値を達成いたしました。2025年3月期第2四半期(中間期)の営業利益につきましては、株式会社デジタルグロースアカデミアの持分法適用会社化により株式の再評価益を計上したこと、各事業コスト及び本社コストのコントロールの結果、前回発表予想値を大きく上回る結果となりました。税引前中間利益、中間利益、親会社の所有者に帰属する中間利益、基本的1株当たり中間利益については、営業利益の上振れによりそれぞれ前回発表予想値を上回る結果となりました。

これらの結果、2025年3月期第2四半期(中間期)の業績は、売上収益16,512百万円、営業利益3,848百万円、税引前中間利益3,489百万円、中間利益2,268百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益2,104百万円、基本的1株当たり中間利益29.82円となりました。

#### 3. 2025年3月期通期連結業績予想数値について

2025年3月期第2四半期(中間期)において営業利益等が前回発表予想値を上回る状況となっておりますが、現時点において、当社グループは地方自治体向けビジネスの割合が高く、2025年3月期第3四半期及び

第4四半期に利益計上が偏重する計画になっております。2025年3月期第3四半期以降の業績も計画通り堅調に推移することを見込んでおりますが、連結通期業績見込みの判断のために今後の進捗状況の見極めが必要であることから、通期業績予想につきましては現時点での変更はございません。

今後の業績動向を踏まえ、業績予想数値の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

### 3. 業績に与える影響

本日公表の「2025年3月期第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）」に反映しております。

以上